

6月6日発行

季節も6月に入り、初夏の陽気に誘われ、半袖で外に出かける日も多くなってきました。我が家では、「なでしこ」が満開を迎え、庭を彩ってくれています。

去る5月27日に、「食の都庄内」ブランド戦略会議（庄内の2市3町と庄内総合支庁で構成）の今年度第1回目の会議が開催され、今年度の事業内容が話し合われました。

事業を進めるにあたっての基本的な考え方を、「庄内地域の人達が多彩な食の魅力を知り、庄内の豊かさを実感できること。そして自信を持って地域の良さを発信していくこと」、「庄内の食の価値を再発見し、新たな魅力をつくっていくこと」「これらの好循環によりビジネスに活かして活性化につなげること」を確認し、今年度も様々な事業をとおして皆様と御一緒に「食の都庄内」づくりに取り組んで参りましょう。

（加藤）

・・・庄内の食材について・・・

【春のいちご「おとめ心」】

いちごは、11月頃から九州や関東産が小売店や量販店に並びますが、庄内では4月から旬となります。地元産は、鮮度が良く、光沢があって、美味しいのが特長です。

庄内砂丘地では、昭和40年代からいちごの栽培が盛んに行われるようになり、昭和55年には、栽培面積が約190ha、販売金額も10億円を超え、いちごの大産地となりました。栽培方式は、露地やトンネル栽培からハウス栽培に移り、「宝交早生(ほうこうわせ)」という品種が長く栽培されてきました。



宝交早生は、甘く味の良い品種ですが、より庄内の気候風土に適した新しい品種が求められ開発されたのが、春の品種「おとめ心」です。山形県のオリジナル品種で、平成18年に品種登録されました。おとめ心は、①糖度が高く、酸味もあり、味が濃い、②光沢があり、外観が良い、③香りが良い、などの特徴があります。平成16年から砂丘地での栽培がスタートしました。

おとめ心は、4月下旬から6月中旬が収穫期となります。味や香りが良いので、生食としてもとても美味しいのですが、ジャムなどの加工品も高い評価を得ています。

酒田市坂野辺新田の「食彩工房いちご畑」には、おとめ心のほかにも、春から秋まで色々ないちごの品種が並びます。新鮮な地元産のいちごを、デザートやジャム、お菓子等で皆さん是非味わってみてください。

『しゃりん道の駅フェスティバル』が開催されます

鶴岡市の道の駅「あつみ」しゃりんにおいて、「しゃりん道の駅フェスティバル」が開催されます。地元で水揚げされた旬の夏イカを使った「いか汁」の提供や、来場者による夏イカの炭焼き（先着無料で提供）などが行われます。是非御来場ください。

日時：平成28年6月12日（日） 10時から（無くなり次第終了）

場所：道の駅「あつみ」しゃりん

※詳細は[鶴岡市観光連盟](#)のホームページを御確認下さい。

『第21回うまいカ、干しイカ、イカまつり』が開催されます

鶴岡市の鼠ヶ関において、「第21回うまいカ、干しイカ、イカまつり」が開催されます。生イカやイカ焼き、イカ飯などの販売のほか、特産品が当たる抽選会やスルメイカ卓球などが行われます。是非御来場下さい。

日時：平成28年6月18日（土） 9時15分から

場所：鼠ヶ関 弁天島前イベント広場

※詳細は[あつみ観光協会](#)のホームページを御確認下さい。

『第20回庄内産食材キャンペーン～庄内浜の地魚と初夏の地場野菜』が開催されます

鶴岡市・酒田市の飲食店において、「第20回庄内産食材キャンペーン～庄内浜の地魚と初夏の地場野菜」が開催されます。庄内DECクラブに加盟している12店が、同じテーマのもと、期間限定ランチを提供します。是非御参加下さい。

日時：平成28年6月1日（水）から6月30日（木）まで

場所：鶴岡市・酒田市

※詳細は[「食の都庄内」](#)のホームページを御確認下さい。

『庄内酒まつり 2016～やまがた芳醇～』が開催されます

鶴岡市の駅前において、「庄内酒まつり 2016～やまがた芳醇～」が開催されます。庄内18の酒蔵が集結し、100種類以上の地酒が試飲できます。是非御来場下さい。

日時：平成28年7月2日（土） 11時から18時

場所：鶴岡駅前の米蔵（JA全農山形鶴岡倉庫）ほか

※詳細は[鶴岡食文化創造都市推進協議会](#)のホームページを御確認下さい。